

# 国際学部 編入生 カリキュラムオリエンテーション

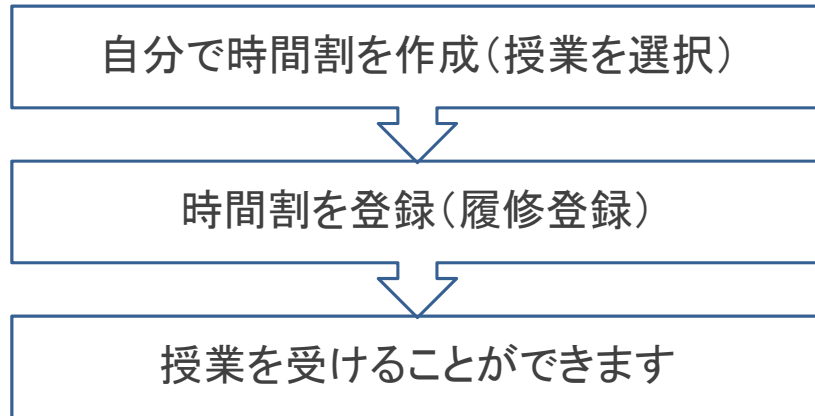
2023年4月1日

東京あだち教育支援課

**BUNKYO** UNIVERSITY

- 国際学部を卒業するまで必要なことを説明します。
- なお、この説明は2023年度に国際学部3年生に編入学した方が対象です。2022年度以前の国際学部編入生とはカリキュラムが異なりますのでご注意ください。

●授業を受けるまえに……



時間割は自分で組んでいただきます。

受ける授業を選ぶ手続きを「履修登録」(りしゅうとうろく)といいます。

文教大学の履修登録は、インターネット上で行います。

履修登録をしていない授業を受けることはできません。

履修登録の期間は毎学期決められており、期間外に受け付けることはできません。

## ●カリキュラム

- 所属の学部(学科)等に定められた授業科目  
✓授業科目を選択、履修し、卒業に必要な単位を満たす。

## ●単位修得

- 履修登録をし、登録科目の授業をきちんと受け、内容を理解し、試験に合格すると単位が修得できる。

## ●セメスター制度

- 1年間を春・秋の2学期に分け、各学期(セメスター)ごとに授業が完結する制度。

- カリキュラム(卒業までになんの科目に合格すればよいか)は、**所属する学科によって異なります。**
- 卒業までには、科目に合格し必要な「**単位**」を揃えなければなりません。
- 「単位」の説明は、『履修のてびき』で確認してください。基本的に、**1回90分の授業を15週間受け、各授業の試験に合格することで単位を得ることができます。**  
(授業の回数や単位数は科目により異なる)
- 文教大学は「**セメスター制度**」を採用しており、1年間を春学期・秋学期に分け、学期ごとに授業を完結させています。1年次春学期を1セメスターとし、4年次秋学期を8セメスターと表現します。

## ● 授業の進行

- 授業は行事予定表のマル数字の回数で15週進行する
- 「補講日」は、授業が休み（休講）になった場合に使用されることがある
- 16週目は定期試験（実施有無は授業により異なる）
- 時間割に「集中講義」とある授業は、集中講義期間のいずれか3日間で行われる

	日	月	火	水	木	金	土
4月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	①	①	①	①	①	22
		②	②	②	②	②	補講日
	23	24	25	26	27	28	29
	30	③	③	③	③	③	
5月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
		④	④				
	7	8	9	10	11	12	13
		⑤	⑤	④	④	④	
	14	15	16	17	18	19	20
		⑥	休講	⑤	⑤	⑤	
	21	22	23	24	25	26	27
	⑦	⑥	⑥	⑥	⑥	補講日	
28	29	30	31				
	⑧	⑦	⑦				
8月	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4	5
			試験	試験	試験	試験	集中講義
	6	7	8	9	10	11	12
		集中講義	集中講義	追試	追試		
	13	14	15	16	17	18	19
						追試	
	20	21	22	23	24	25	26
	集中講義	集中講義	集中講義				
27	28	29	30	31			
	成績 (4)	成績 (1-3)	再試	再試			

文教大学の授業は、決められた曜日・時限で15週に渡って実施されます。回数は、行事予定表のマル数字のとおりです。行事予定表は、教育支援課ウェブページや時間割冊子に掲載しています。

授業で休講が生じた場合、「補講日」と記載のある土曜日の1限または2限に振替の授業が行われることがあります。

16週目は定期試験期間です。定期試験期間に試験を行うかどうかは授業によって異なります。定期試験の実施有無は、学期途中でお知らせします。

8月と2月には「集中講義」期間があります。時間割表に「集中講義」と記載のある授業は、このなかのいずれか3日間で行われます。集中講義を履修しない学生には関係のない行事予定です。

なお、じっさいは集中講義ではないオンライン授業を、システムの都合上「集中講義」に置いている場合がありますのでご注意ください。

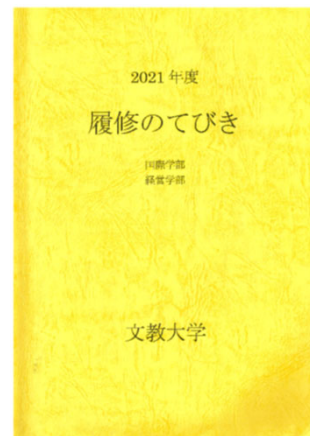
- 決められた期間に、きちんと履修登録をしないと、授業を受けることができない。
- 出席が足りなかったり、課題を提出しない場合は、試験を受ける資格を失う。(単位修得には授業回数の2/3以上の出席が必要)
- 出席や課題が足りていても、試験の成績が悪い場合、単位は与えられない。
- 編入生は1年間に履修登録できるのは50単位まで。修得単位が少ない場合であっても、 Semester毎に履修登録できる単位数の上限は緩和されないため、成績不振が続くと卒業が遅れることになる。

- 成績評価の基準は『履修のてびき』で確認してください。評価「C」以上で合格→単位を得ることができます。
- 出席不足だと評価そのものがもらえません(評価「F」となる)。授業回数の2/3以上の出席が必要です。(1/3までなら休んでよい、という意味ではありません！！また、すべて出席したからといって単位が取得できるわけではありません。あくまで合格しなければなりません)
- 整理すると、
  - ①履修登録をする
  - ②きちんと授業に出席して取り組む
  - ③試験や課題等に合格する
  - ④単位を得られる以上を4年間積み重ねることになります。
- なお、Semesterごとに履修登録できる単位の上限は、編入生は年間50単位までと決まっています。修得単位が少ない場合であっても履修単位の上限は緩和されないため、修得単位が少ない状況が続くと卒業が遅れることになります。

**！注意！** 2021年度カリキュラム改訂

1～3年生と4年生では、カリキュラムが異なります。

3年次編入生は、2021年度入学者  
(現3年生)と同じカリキュラム(黄色  
の履修のてびき)の記載にしたがう



● カリキュラムについて

2021年度にカリキュラムを改訂しました。

1～3年生と4年生ではカリキュラムが異なります。

## 〈2021年度入学生〉

科目区分	卒業要件単位数
共通教育	必修 4単位 選択 12単位
言語	必修 10単位 選択必修 2単位 選択 8単位 ※留学生:必修12単位、選択8単位
専門教育	74単位
自由認定	14単位
合計	124単位以上

- 国際学部を卒業するためには、合計124単位修得しなければなりません。科目区分ごとに必要な単位も決まっていますので、それらも満たさなければ卒業できません。

それぞれの科目区分については、次のスライドから説明します。

● 共通教育科目の履修方法

履修のてびき  
P.17

科目区分	卒業要件単位数
キャリア	必修 「キャリア形成」 2単位
情報	必修 「コンピュータ基礎演習」 2単位
人文・社会・自然 総合・体育	選択 12単位
合計	16単位以上

- ✓ 1年次より履修可能
- ✓ 卒業要件単位数を超過した修得単位→自由認定へ
- ✓ 「キャリア形成」は必修で抽選登録が必要
- ✓ 「コンピュータ基礎演習」は必修で事前に履修登録されている

- 共通教育科目についての説明は、『履修のてびき』17ページに掲載されています。
- 「キャリア科目」、「情報科目」は必修です。
- 「人文」、「社会」、「自然」、「総合科目」、「体育科目」は選択科目で、これらの科目群から12単位以上の修得が必要です。
- 必修の『キャリア形成』には、定員が設定されており、抽選登録の対象科目です。春学期4クラス、秋学期3クラスありますので、ご自身で学期・曜日時限を検討し、履修登録期間に抽選登録を行ってください。抽選登録については、後述します。
- 必修の『コンピュータ基礎演習』の履修が必要な方については、事前に教育支援課で履修登録を行っています。履修登録画面でご確認ください。



## ● 言語科目の履修方法

- ・ 留学生か否かでカリキュラムが変わる

履修のてびき  
P.18~19

### 留学生以外

必修科目	選択必修	選択科目	合計
10単位	2単位	8単位	20単位

### 留学生〈新カリ生〉

日本語科目(必修)	選択必修 (すべての言語科目)	合計
12単位	8単位	20単位

- 言語科目は、合計20単位の修得が必要です。内訳は留学生以外の学生と留学生で異なります。
- 留学生以外の学生について  
必修科目については、4月1日の英語プレースメントテストの結果をもとにクラス分けし、自動的に履修登録されます。指定されたクラスの授業を受けてください。クラスは、4月8日の第2回履修登録結果発表の際に確認してください。なお、第1回・第2回の履修登録期間は、クラスが決定する前のため、英語の授業が入る曜日時限に仮クラスの履修登録がされています。
- 留学生について  
「日本語A～E」、「日本事情」が必修科目です。選択科目として、「日本語表現法Ⅰ・Ⅱ」「日本語表記の常識」「卒論演習」、英語科目やその他の外国語科目を履修できます。ただし、母語は履修できませんのでご注意ください。

● 専門教育科目の履修方法

学部教養

・**選択必修 4単位以上**  
(多文化社会と共生、市民社会と教育、持続可能な世界、観光と交流他)

学部共通

・**必修 4単位**  
(国際学入門)  
・**選択必修Ⅰ 4単位以上**  
(地域研究○、日本研究A/B)  
・**選択必修Ⅱ 4単位以上**  
(国際学○)  
・**選択必修Ⅲ 4単位以上**  
(海外研修○ 他)  
・**選択必修Ⅳ 2単位以上**  
(キャリア形成A/B)

学科共通

・**必修 14単位**  
(専門ゼミナールⅠ~Ⅳ 他)  
・**選択必修Ⅰ 2単位以上**  
(応用ゼミナール 他)  
・**選択必修Ⅱ 2単位以上**  
(国際理解と○○、国際観光と○○)  
・**選択 28単位以上**  
(学科により開設科目が異なる、3つの科目群から自由に選択可能)

- 専門教育科目について説明します。
- 専門教育科目は、「学部教養科目」「学科共通専門科目」「学科共通専門科目」に分かれており、合計74単位修得する必要があります。各科目区分における卒業要件単位はスライドのとおりです。
- 学部教養科目 : 8科目の中から4単位以上修得します。
- 学部共通専門科目 : 必修の『国際学入門』、選択必修Ⅰ~Ⅳ群からそれぞれ必要な単位を修得します。
- 学科共通専門科目 : 卒業要件単位は、スライドのとおりです。国際理解学科、国際観光学科で開設科目が異なります。所属学科の科目を履修のてびきや時間割表で確認してください。
- 学科共通専門科目の選択科目は、各学科それぞれ3つの科目群に分かれています。学びたい内容や進路希望に合わせて、3つの科目群から自由に履修科目を選択します。主に希望する科目群を選択することで、選んだテーマを系統的に学ぶことができます。いずれか1つの科目群を選択するというものではありません。

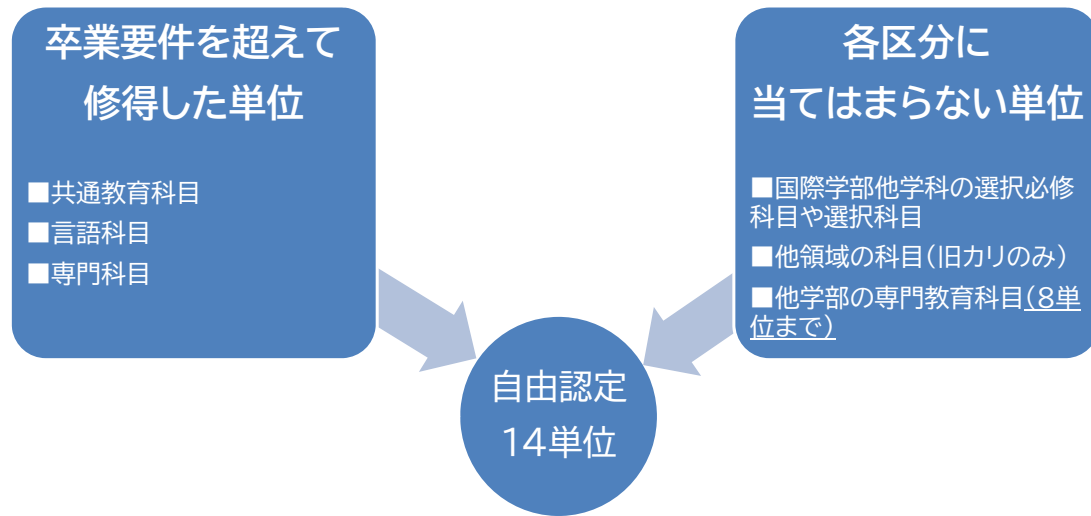
● 専門ゼミナールの履修方法

履修のてびき  
P.37

- 3年次春学期から履修開始
- I → II → III → IVの順に同一教員のゼミを修得する
  - ✓よって、**途中でゼミを修得できなかった場合は、その時点で卒業が遅れる**ことが決まる
  - ✓また、ゼミ I・IIIは春学期、ゼミ II・IVは秋学期の開講であることから、**ゼミを修得できなかった場合の卒業延期は1年単位**となる
  - ✓ゼミ選択手続きは後述

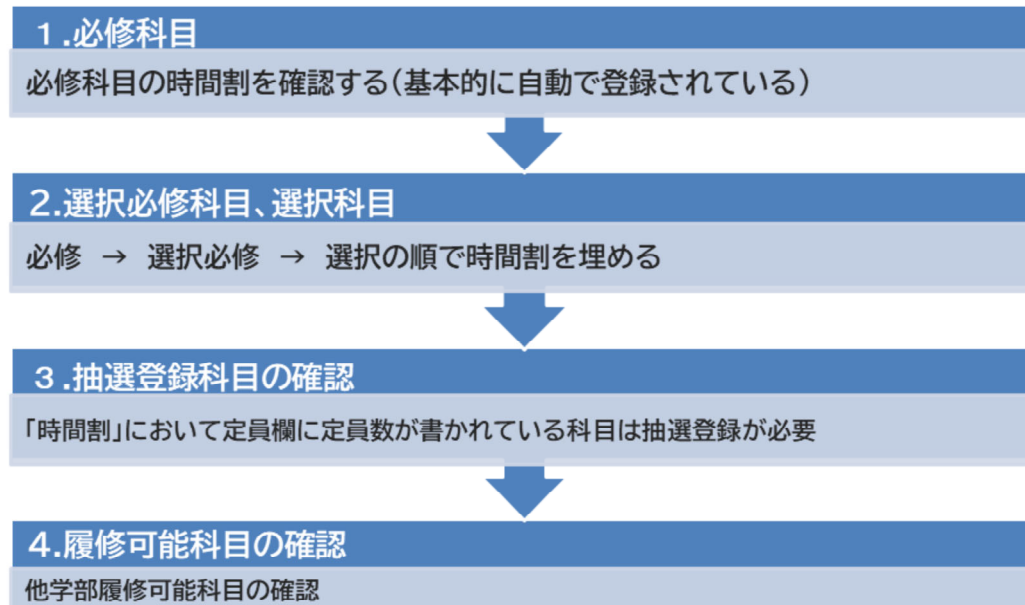
- 必修科目である「専門ゼミナール」の注意事項について説明します。
- 専門ゼミナールは、3年次春学期(5セメスター)から履修が始まる科目です。
- 「専門ゼミナール I」(5セメスター)を履修するためには、卒業要件単位を48単位以上修得している必要があります。ただし、編入学生についてはこの限りではありません。  
(48単位の中に、教職課程の科目のうち「教育の基礎的理解に関する科目」、「教科の指導法」は含みません)
- 専門ゼミナールの履修には順序性があり、Iを修得しなければIIは履修できません。Iから順に履修します。
- **専門ゼミナールの単位を落とすと、卒業が遅れることとなります**ので、計画的に履修してください。
- 編入生のゼミ選択手続きは、以下のとおりです。  
3年次 転部・編入生:**4月4日16時30分まで**に専門ゼミナール志望調査票を提出

## ● 自由認定枠の考え方



✓教育の基礎的理解に関する科目・教科の指導法の科目は自由認定枠に含まない

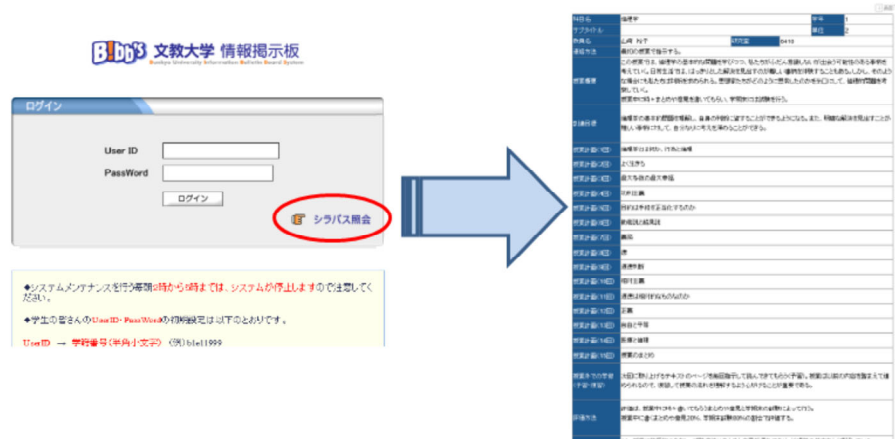
- 自由認定科目については、『履修のてびき』24～25ページに掲載されています。
- 自由認定科目には、科目区分ごとに必要とされる単位数を超えて修得した単位のほか、他学部他学科で修得した単位が充当され、卒業に必要な単位として認定されます。  
他学部の専門教育科目を自由認定の単位として充当できるのは8単位までです。  
また、教職科目は自由認定に含まれませんので注意してください。
- 科目区分ごとの卒業要件を超えて修得した単位は、自由認定枠の単位として認定されますが、B!bb'sの成績照会画面や成績通知書においては、自由認定枠に単位数が計上されません。自分の目で見て自分でカウントしてください。不安なときは教育支援課窓口で確認してください。



- 時間割の組み方(履修登録の考え方)を説明します。
- 時間割は、必修科目→選択必修科目→選択科目の順に考えます。
- 必修科目は事前に登録しておきますので、それにしたがって授業を受けてください。
- 必修科目を確認したうえで、選択必修科目、選択科目を選んでください。
- 科目の中には、人数制限があり、定員を超えた場合に抽選を行う科目(抽選科目)があります。抽選に落選しても、次の学期や次の年度で申し込めます。
- 時間割に余裕がある場合には、他学部履修可能科目の履修も可能です。

● シラバスの確認方法

- 授業の概要、計画、評価方法、教科書などを確認



- 履修する授業を検討する際には、シラバスを必ず確認してください。シラバスには、各授業の計画や評価方法、使用する教科書などが記載されています。
- 履修登録期間が終了すると授業の削除ができないので、内容をしっかり確認したうえで履修登録してください。

## 履修登録の流れ



- 履修登録は、決められた期間にWEB上で行います。履修登録期間は、時間割冊子の9ページ、または、教育支援課HPで確認してください。
- 授業開始は4月10日ですが、履修登録はその前に設定されています。
- **履修登録期間は締め切り時間に機械的に切ります**ので、時間に余裕をもって登録してください。

### ● 抽選科目に関する注意事項

- 時間割に「定員」が記載された授業は抽選登録科目
- 抽選登録科目は「**抽選希望登録**」画面で申請（「履修登録」画面ではないので注意）
- 抽選登録で**当選した授業は削除不可**
- 必修の「キャリア形成」は抽選登録科目（結果発表日に**当選が判明するまでは、履修登録画面に警告がでます**）

- 時間割冊子に定員が記載されている授業は抽選登録科目です。
- 抽選登録は通常の履修登録と登録方法が異なります。B!bb'sの「抽選希望登録」画面から申請します。
- 抽選登録で当選した授業は削除することはできません。曜日・時限の変更もできません。
- 共通教育科目の必修である「キャリア形成」は、抽選登録科目です。春学期4クラス、秋学期3クラスありますので、ご自身で学期・曜日時限を検討し、履修登録期間に抽選登録を行ってください。なお、当選するまでは履修登録時に警告が出ます。



- 履修登録をしない場合、除籍となります。
- セメスターごとに履修登録が必要です。
  - ✓ 今回登録するのは春学期の授業のみでOK
- 履修できる単位には上限があります。
  - ✓ 編入生は、春学期と秋学期合わせて50単位まで
  - ✓ 教職課程の「各教科の指導法」「教育の基礎的理解に関する科目等」は制限に含まない

- 決められた期間に履修登録を行わないと、除籍になる場合があります。「除籍」とは、大学が強制的に学籍を失わせることです。
- セメスター制のため、学期ごとに履修登録を行っていただく必要があります。今回の履修登録では春学期分のみ登録してください。
- 各学期で履修登録できる単位には上限があります。  
編入生は、春学期と秋学期合わせて50単位まで履修できます。
- 教員免許の取得を希望する人が履修する「各教科の指導法」「教育の基礎的理解に関する科目等」は、履修単位の制限に含みません。

- 担当教員がちがっていても、同一名称の科目を重複して履修することはできない
- 一度修得した科目をもう一度履修することはできない
- 時間割は教育支援課ウェブページに掲載のデータ版を確認すること。配布した時間割冊子は1～9ページ、Web履修手順の参照にのみ使用してください。

- 担当教員が違っていても、同一名称の科目を重複履修することはできません。  
(例)スポーツ・健康実習は、複数の種目のクラスが開講されていますが、一度単位を修得すると他種目のスポーツ・健康実習は履修できません。
- 一度修得した科目(AA～Cの評価を受けた科目)をもう一度履修することはできません。
- 時間割は、必ず教育支援課ウェブページに掲載するデータ版を確認してください。オリエンテーションで配布した時間割冊子は、1～9ページ、Web履修手順を確認いただくために配付しています。時間割のページは1年生向けの内容ですので、編入生は必ず教育支援課ウェブページに掲載されている時間割(データ版)を確認してください。

- 履修登録・抽選登録はB!bb'sで行う
  - ・ 科目の履修登録、追加、削除
  - ・ 抽選登録、抽選登録の取り下げ(当選前のみ可能)
  - ・ 上記の操作をできるのは登録期間のみ
- B!bb'sを活用しよう
  - ・ 履修登録だけでなく、学生生活に必要な連絡を行います
  - ・ IDは学籍番号小文字、パスワードはメールと同様

- 履修登録・抽選登録はB!bb'sで行います。
- B!bb'sは履修登録だけでなく、学生生活等に必要な情報配信を行うための学内電子掲示板です。
- B!bb'sから配信された情報の一部は大学から付与されたGmailアドレスにも届くことがあります。B!bb'sのお知らせやGmailはこまめに確認するようにしましょう。

- 東京あだち教育支援課ウェブページ  
✓ 時間割や授業実施方法等はこちらで確認  
<https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/>
- 履修登録の方法  
✓ 履修登録・抽選登録の操作方法  
<https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/?p=9364>
- B!bb's  
✓ ログイン画面  
<https://bibbs.bunkyo.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

- 教育支援課のウェブページや、B!bb'sでの履修登録の方法などのURLは以下の通りです。
- 東京あだち教育支援課ウェブページ  
時間割や授業実施方法等はこちらで確認  
<https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/>
- 履修登録の方法  
履修登録・抽選登録の操作方法  
<https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/?p=9364>
- B!bb's  
ログイン画面  
<https://bibbs.bunkyo.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

## ● manaba(マナバ)とは

- 授業に必要な連絡や、資料の提示、課題の提出、ドリルなどを行う、授業支援のためのシステム
- 履修登録した授業は翌日にはmanabaにも反映される。それよりさきに連絡事項を確認したい場合は、manabaログイン後「自己登録」を行う
- manabaでの自己登録のみでは履修登録扱いにはならないことに注意

✓ ログイン画面

<https://campus.bunkyo.ac.jp/entrance/manaba.html>



- 授業支援システムとして「manaba」を使用しています。manabaでは、授業担当の先生からの連絡の確認、授業資料の閲覧、小テストやレポート提出等を行うことができます。
- 履修科目の自己登録を行うことで、各授業に関するアナウンスなどを確認できます。B!bb'sでの履修登録とあわせてmanabaの自己登録を行ってください。
- 【注意】manabaの自己登録は履修登録ではありませんので、自己登録しただけでは履修登録したことになりません。そのため、授業に出席したとしても成績がつきません。履修登録はB!bb'sで行わなければなりませんので、必ず履修登録期間中にB!bb'sで登録し、履修登録期間後にB!bb'sの時間割画面で履修登録した科目が正しく反映されているかを確認してください。
- ログイン画面  
<https://campus.bunkyo.ac.jp/entrance/manaba.html>

- オンライン授業
  - 一部の授業はオンラインで実施される
  - また、対面主体の授業であっても、特定の授業回がオンライン授業となることがある
- オンライン授業の種類
  - オンデマンド型授業
    - ✓ 授業の映像や音声、資料等を提示のうえ、学生が所定の期間の好きなタイミングで受講する
  - リアルタイム型授業
    - ✓ Zoom等で自宅や大学内で同時双方向に授業を受ける
  - ハイフレックス型授業
    - ✓ 対面授業をZoom等で学生の自宅等に同時中継する
- オンライン授業に必要な準備等
  - <https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemandstudent>

- 2023年度の授業の一部はオンラインで実施されることがあります。
- オンライン授業には、大きくわけて、「オンデマンド型授業」と「リアルタイム型授業」があります。
- オンデマンド授業は、予め準備された教材や授業動画などにみなさん自ら接続して自分のタイミングで受講する方法です。視聴スケジュールは授業担当の先生の指示に従ってください。
- リアルタイム型授業は、Zoomなどのミーティングシステムを用いた同時双方向型の授業です。
- 授業開始に先立って、オンライン授業を受講できる準備を整えてください。
- オンライン授業に必要な準備等  
[https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand\\_student](https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand_student)

### ● 特定有資格者単位認定とは

- 各種検定試験の合格者は申請により関連科目の単位が認定される
- 申請期間は年4回(春・秋、各2回)
- **第1回申請期間:4月3日～4月14日**  
→春学期の単位として認定(成績はG)

申請書を教育支援課ウェブページからダウンロード



「合格証明書」とともに教育支援課に提出

- 特定の資格を有している場合、申請により、大学の授業の単位を取得したものとみなすことができます。
- 資格と単位の関係は、「履修のてびき」87ページをご確認ください。
- 申請方法は、『時間割』7ページをご確認ください。年4回受付を行っています。
- 申請には、合格証明書の原本が必要です。合格証書とは異なりますのでご注意ください。試験の実施団体等に余裕を持って請求してください。
- 特定資格による単位認定は、申請時点の学期の単位として扱われますが、履修登録単位数の制限には含みません。

### ● プレースメントテスト

- 本日4月1日(土)に行われる英語プレースメントテストの点数を参考に必修科目のクラス分けを行います。**全員が受験**してください(単位認定案により**必修英語科目の履修が不要な場合も受験**すること)。
- 実施予定  
4月1日(土)14:40~16:00  
教室:1106~1108(講義室南棟1階)

※留学生は英語科目の履修を希望する場合のみ受験すること

- 必修英語科目は各学科6クラスに分かれています。
- クラス分けのために、4月1日にプレースメントテストを行います。人により、必修英語科目に相当する単位がすべて認定済みで、今後の履修を必要としない場合もありますが、これまでの成果を把握するためにも全員が受験してください。
- 留学生の方は、英語科目の履修を希望する場合のみ受験してください。



国際学部では、異文化理解を深め、英語コミュニケーションスキル向上のために、第3セメスターに「短期留学」制度を設けています。

この短期留学に参加するためには、修得しておかなければならない科目・単位数等の条件があります。

短期留学に関する詳細は、**図書館棟3階の国際交流課へお問い合わせ**ください。

- 国際学部では、異文化理解を深め、英語コミュニケーションスキル向上のために、第3セメスターに「短期留学」制度を設けています。
- この短期留学に参加するためには、修得しておかなければならない科目・単位数等の条件があります。詳細は、『履修のてびき』でご確認ください。
- 短期留学に関する詳細は、国際交流室にお問い合わせください。

## ① パソコン教室のパソコンにサインインし、パスワードを変更する

みなさんのネットワーク利用IDは初期パスワードのままになっています。

パソコン教室(講義室南棟)のパソコンにサインインし、すぐに変更してください。パスワードを変更すると、その他のシステムのパスワードもおなじものに変更されます。

●情報システム課 パスワード変更について

<https://campus.bunkyo.ac.jp/infosys/manual/systemguide/password/>

- 授業開始までに行うべきことをあらためてご説明します。
- ①大学が付与するネットワークIDのパスワードは、パソコン教室ですぐに変更してください。
- 変更したパスワードは、その他すべてのシステムに反映されます。
- パソコン教室は講義室南棟の1階です

情報システム課 パスワード変更について

<https://campus.bunkyo.ac.jp/infosys/manual/systemguide/password/>

## ②Gmailをいつでも確認できるようにする

大学からの連絡の多くは、Gmail(学籍番号@bunkyo.ac.jp)に送信されます。

パソコンやスマートフォンでいつでも確認できるようにしてください。

- ②パスワードを変更したうえで、Gmailがいつでも確認できるようにしてください。
- 大学からの連絡は、ホームページへの掲載、B!bb'sへの掲載などにより行われますが、多くの場合はGmailで連絡が行われます。
- 自分のパソコンやスマートフォンでいつでもメールが確認できるようにしてください。

### ③B!bb 'sにログインし、履修登録を行う

履修登録・抽選登録の第一回目は4月4日23:59が締切  
パソコンでB!bb 'sにログインし、履修登録、抽選登録を行うこと

IDは学籍番号小文字、パスワードはGmailとおなじ

#### ●B!bb 'sログイン

<https://bibbs.bunkyo.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

- ③ここまでの説明をもとに、B!bb'sで履修登録を行ってください。
- とくに、抽選の科目はこのタイミングで申し込んでください。ただし、抽選登録で当選した科目は削除できませんので、よく考えて申し込んでください。
- B!bb's利用のIDは学籍番号小文字、パスワードはその他のシステムとおなじです

B!bb'sログイン

<https://bibbs.bunkyo.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

履修登録の方法

[https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/?page\\_id=15410](https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/?page_id=15410)

## ④manabaにログインし、必要なら自己登録を行う

B!bb'sで登録したデータは翌日にmanabaに反映されますが、授業の情報を早く見たい場合は、自己登録を行ってください

初回の授業の方法はmanabaに掲示されますので、自己登録しない場合でも必ずログインを行ってください

IDは学籍番号@bunkyo.ac.jpのメールアドレス、パスワードはGmailとおなじ

### ●manabaログイン

<https://campus.bunkyo.ac.jp/entrance/manaba.html>

- ④manabaにログインし、必要に応じて自己登録を行ってください。
- 使用方法の詳細は、「オンライン授業案内(学生向け)」で確認してください。
- B!bb'sで履修登録を行った授業は、翌日にはmanabaにも登録されますが、いち早く授業の情報を得たい場合は、「自己登録」を行ってください。
- また、すべての授業において、初回の授業方法などの連絡がmanabaによって行われます。必ずログインするようにしてください。

manabaログイン

<https://campus.bunkyo.ac.jp/entrance/manaba.html>

オンライン授業案内(manabaの使い方)

[https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand\\_student](https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand_student)

## ⑤オンライン授業の受講準備

2023年度は、対面の授業であってもオンラインでの授業回が差し挟まることがあります。

下記のページを参考に、GoogleChrome、manaba、Zoom等の準備を行ってください。

●東京あだち教育支援課 → オンライン授業案内(学生向け)

[https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand\\_student](https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand_student)

- ⑤オンライン授業の受講準備をしてください。
- オンライン授業はmanaba、Googleアプリ、Zoomなどを使用します。授業開始前に各種システムの設定を行ってください。
- 各種システムの設定方法や利用方法は、「オンライン授業案内(学生向け)」
- 2023年度は、対面の授業であっても部分的にオンライン授業が行われることがあります。必ず準備をお願いします。

オンライン授業案内(学生向け)

[https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand\\_student](https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand_student)

## ⑥専門ゼミナール選択

ゼミ選択期間	3月22日～4月4日
研究室訪問	4月3日15時30分～17時
志望調査票提出締切	4月4日16時30分
志望調査票提出方法	事前送付の志望調査票(紙)を教育支援課に提出のこと

- ⑥専門ゼミナール選択を行ってください。専門ゼミナール選択の詳細は、3月中旬に送付した資料をご確認ください。4/3(月)15時30分～17時は研究室訪問の時間となっています。事前連絡なしで、関心のある教員の研究室を訪れ、ゼミについて話を聞くことができます。積極的に訪問し、ゼミの情報収集を行ってください。
- 志望するゼミを決めたら、志望調査票を教育支援課に提出してください。

- 教職課程の履修(教員免許の取得希望)について
  - 国際学部(国際理解学科)では、
    - 1) 中学「社会」・高校「公民」
    - 2) 中学・高校「英語」のいずれかの教員免許を取得することができる
  - 卒業要件科目に加えて、少なくとも30単位以上の単位修得が必要
  - 国際学部の教職課程は4年かけて履修するよう設計されているため、3年次編入生が卒業と同時の免許状を取得するのは不可能(ただし、卒業後に科目等履修生として引き続き単位を修得することにより、免許状取得が可能)
  - 以上をふまえ、希望する場合は4月7日(金)までに教育支援課に申し出ること

- 教職課程の履修を希望する方は、別途説明をしますので、4月7日までに教育支援課窓口へお越しください。



- **新型コロナウイルス感染防止にかかる在宅受講制度**
  - ・ 対面授業への参加にあたって、感染による重症化リスクが高い学生等のための、授業を在宅で受講できる制度(すべての授業をオンラインで受講)
  - ・ 2023年度入学者の申込締切は4月18日(火)
  - ・ 必要書類もあるため、申請を希望する場合はすみやかにご相談を
  - ・ 詳細は教育支援課ウェブページで

文教大学では、2023年度の授業実施にあたり、新型コロナウイルス感染による重症化リスクの高い学生などのため、在宅で授業を受けられる「在宅受講制度」を設けています。

所定の期間に申請し、必要書類を提出のうえ、審査を経て適用の可否が判断されます。

2023年度入学者の場合、申請の締め切りは4月18日です。

書類の準備等に時間がかかることも考えられますので、申請を希望する場合はすみやかにご相談ください。

### ● 不明な点は遠慮なくお問い合わせを

- 授業等に関すること／学生生活に関すること  
✓教育支援課(図書館棟1階)
- 情報システムの使い方に関すること  
✓情報システム課(講義室南棟1階)
- 留学に関すること  
✓国際交流課(図書館棟3階)
- 健康に関すること  
✓保健センター(図書館棟東側1階)

- 不明な点はお気軽に各事務局にご相談ください。
- また、今回の説明資料は、すべて東京あだち教育支援課ウェブページに掲載します。不明な部分は繰り返し確認してください。

### 当面やっていただくことのまとめ

1. 卒業までの単位修得方法を理解すること  
(あいまいな点がなくなるまで確認しましょう！)
2. 単位認定案を確認し、履修しなければならない科目を確認すること
3. PC教室でIDのパスワード変更を行ったのち、Gmail、B!bb's、manabaにログインしてみることに
4. B!bb'sで履修登録を行うこと  
(通年50単位まで登録可)
5. manabaで初回授業の受講方法を確認すること  
(B!bb'sで登録した科目は翌日にmanabaに反映)

- このオリエンテーションのまとめです。
- 不明点があれば、この場でご質問をお願いします。授業開始までにあいまいな点がなくなるようにしましょう。

### ● プレースメントテストの場所

- 4月1日(土)  
14:40~16:00
- 教室:1106~1108  
(講義室南棟1階)



このあと、プレースメントテストを行います。  
この建物(講義室南棟)の1階に移動してください。